

ぎょうむそくほう

No.716

2026年8月20日

【ダイジェスト】



東海旅客鉄道労働組合
https://www.jrtu.jp



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

「基本協約」改訂 第2回団体交渉

労使関係の充実、優秀な人財の確保・育成について議論

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

8月20日、「基本協約」改訂に向けた第2回団体交渉を開催し、会社と議論を展開した。

冒頭、締結から10年目を迎えた「将来につなぐ共同宣言」の労使双方における理念の実践と継承に向け、会社における教育等の具体的な内容について確認するとともに、その上で「2本のパイプ」を通じ現場の実態や組合員の想いを丁寧に把握し、諸課題の解決につなげていくことの重要性を、労使で確認した。

議論では、長期雇用を前提とする優秀な人財の確保と成長を促す人財育成に向けて、中途採用や地域に根差した人財確保、技術継承など幅広く議論を展開した。とりわけ、人財獲得競争が激化する中で、リファラル採用の導入を強く主張するとともに、外国人材の受入れ状況や今後の活用に対する考え方を確認した。また、社員の成長と意欲向上に向けたICT教育の充実・継続、高度な資格を有する人財へのインセンティブの拡充について強く主張した。

JR東海ユニオンは引き続き、職場の実態をしっかりと伝え、「将来にわたる会社の発展と組合員・家族の幸せ実現」に向けた粘り強い交渉を展開していく。

【主な議論内容】※項目番号は、申入れNo.とリンクしています（部分は、現時点で前進を確認した事項）

I. 労使関係の一層の充実

1. 「将来宣言」の正しい認識によるコミュニケーションの充実
 - ✓「将来宣言」に基づく実践的かつ有効な取組み
 - ✓「2本のパイプ」の重要性の認識強化
 - ✓「将来宣言」に基づく真摯な労使協議、意見交換の継続的な実施
2. 便宜供与の拡大と充実
 - ✓便宜供与の拡大と設備の充実
 - ✓組合掲示板の改善及び拡大
 - ✓会社施設利用の便宜供与の一層の充実

・新卒採用を基本としつつ、人財獲得競争の激化を見据え、キャリア採用も活用しながら、将来にわたり必要な人財を確保していく考えを確認。

II. 長期雇用を前提とする優秀な人財の確保と成長を促す人財育成

1. 雇用及び採用のあり方
 - ✓採用種別の限定することのない新規採用と長期的かつ安定的な雇用の継続
 - ✓地域に根差した人財確保と事業エリアを意識した採用・運用のあり方
2. 個々の成長を促す人財育成と人事運用のあり方
 - ✓多様な採用種別の人財の成長と、個々の能力向上及び技術継承
 - ✓プロフェッショナル職の人財育成強化と実効性のある人事運用
 - ✓充実した自己啓発制度への改善

・ICT全社員教育について、次年度以降も社員のデジタル活用力向上に向けた人財育成のあり方を検討していく考えを確認。

・キャリア採用に対する新入社員研修は3日から5日に伸ばし、安全に対する教育拡充や他系統業務を学ぶ機会等を設けることを確認。

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。